

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[ソフトウェア エラー 506](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、IGX スイッチまたは BPX スイッチで発生する可能性のあるソフトウェア エラー ( swerr ) 506 について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は IGX および BPX スイッチに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## ソフトウェア エラー 506

swerr 506 は割り当てられたメモリを放すルーチンから記録されます。メモリを放すその存在は通常プロセスがプロセスではないことを示しますメモリを所有する。エラーが記録された後、メモリは放されます。

メモリのオーナーのプロセス ID はデータフィールドにあります。これは値プロセスの最大数よりはずですより少し ( dspprf コマンドと表示する ) である。

この例は PROT プロセスがプロセス 6 ( おそらく SNMP ) によって所有される空きメモリに試みていることを示したものです。詳細 スタック ダンプするの最初の行はプロセス ID ( 6 ) およ

びメモリ ( 301A585E ) を割り当てたルーチンのアドレスを示します。

これは有効なプロセス ID およびコード空間のための有効なメモリアドレスです。これはエラーがスイッチソフトウェアがメモリ所有権を処理した方法における問題が記録された原因だったことを示します。問題を隔離することを試みるために割り当てられたメモリが割り振りアドレスから Free\_mem アドレスへの処理された方法をトレースできます。この問題がフィールドで観察される場合、通常不安の原因ではないです。

データフィールドのプロセス ID が有効なプロセス ID ではない場合、割り当てられたメモリブロックはメモリによって上書きし破損するかもしれません。これはメモリ上書きによりメモリ不良を引き起こす場合があるので、重要な問題です。メモリ不良は 1M3 アポートを含む多くの問題を、引き起こす場合があります。例：

アクティブコントロールカードソフトウェアログ

詳細 打ち切る スタックから：

この例はことをプロセス ID ( 00 00 01 FA ) および割り振りアドレス両方示したものです ( 00 00 2F は 02 ) 破損しました。破損がメモリブロックのデータエリアにヘッダを過ぎて伸びることは非常にありそうです。この記憶域に割り当てられた次のメモリブロックが破損していることはまたありそうです。

破損メモリブロックはこのイベントによって記録されるエラーから判別することができません。実際に超過するブロックが解放される時記録される swerr 514 が、必要となります。ネットワークは全体の DEADFACE フラグを破損する swerr 514s があるように確認する必要があります。( [Software Error 514](#) を参照して下さい。 )

## 関連情報

- [WAN スイッチング製品のための新しい名前とカラーのガイド](#)
- [ダウンロード : WAN スイッチングソフトウェア \( 登録ユーザ専用 \)](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)